



TYO 5290

株式会社ベルテクスコーポレーション

# 2024年3月期 2Q決算説明資料

2023年11月16日

1

2024年3月期 2Q 決算概要

P.02

2

第2次中期経営計画の進捗

P.14

参考資料

P.33

# 1 2024年3月期 2Q 決算概要

---

## 2. 第2次中期経営計画の進捗

参考資料

# 1-1. 2024年3月期 2Q 連結損益計算書

- その他を除き、コンクリート事業・防災事業・パイル事業ともに減収となりましたものの、前年同期と比べ増益となりました。

(単位:百万円)	23/3期 2Q	24/3期 2Q		前年同期比		計画対比	
	実績	計画	実績	(額)	(率)	(額)	(率)
売上高	16,906	16,400	16,192	△714	△4.2%	△208	△1.3%
営業利益	1,867	1,630	2,178	311	16.7%	548	33.7%
営業利益率	11.0%	9.9%	13.5%	—	2.5pt	—	3.6pt
経常利益	1,986	1,730	2,230	244	12.3%	500	28.9%
経常利益率	11.7%	10.5%	13.8%	—	2.1pt	—	3.3pt
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,294	1,200	1,326	32	2.5%	126	10.5%
当期純利益率	7.7%	7.3%	8.2%	—	0.5pt	—	0.9pt

# 1-2. 2024年3月期 2Q セグメント別業績 まとめ

## ■ セグメント別売上高

(単位:百万円)	23/3期 2Q	24/3期 2Q	対前年増減額	対前年増減率	通期計画	進捗率
コンクリート	11,776	11,218	△558	△4.7%	29,080	38.6%
パイル	2,133	1,443	△690	△32.3%	3,370	42.8%
防災	1,990	1,873	△117	△5.9%	4,950	37.8%
その他	1,007	1,656	649	64.5%	3,600	46.0%
連結合計	16,906	16,192	△714	△4.2%	41,000	39.5%

## ■ セグメント別利益

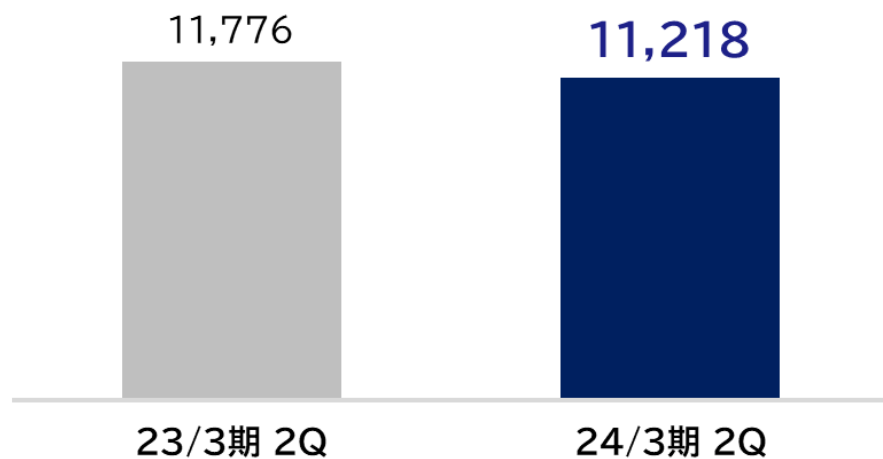
(単位:百万円)	23/3期 2Q	24/3期 2Q	対前年増減額	対前年増減率	通期計画	進捗率
コンクリート	1,768	2,053	285	16.1%	5,580	36.8%
パイル	202	46	△156	△77.3%	210	21.9%
防災	464	591	127	27.3%	1,180	50.1%
その他	113	299	186	163.5%	590	50.7%
(調整額)	△682	△812	△130	19.1%	△1,460	55.6%
連結合計	1,867	2,178	311	16.7%	6,100	35.7%

※1 売上高は外部顧客への売上高の数値を記載しております。  
 ※2 四捨五入の関係で合計が合わない場合があります。

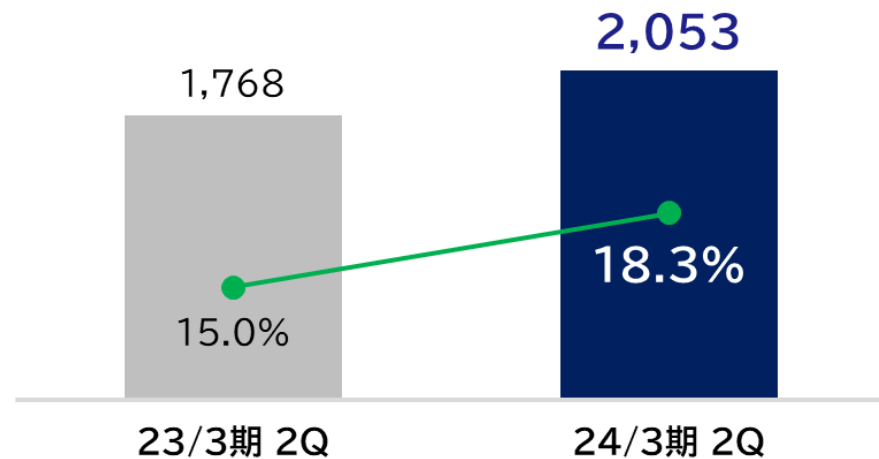
## コンクリート事業

- 前年同期と比べ全体として出荷量が減少したことから、売上高は減収となったものの、より高付加価値製品の販売が進んだことからセグメント利益は増益となりました。

売上高 (百万円)



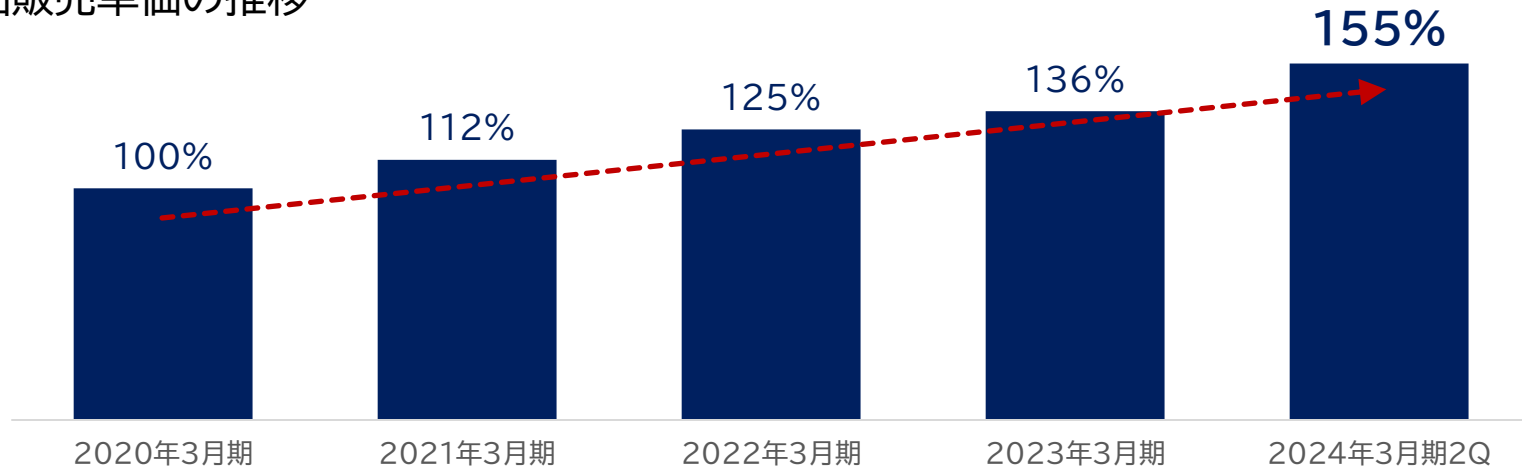
セグメント利益・利益率 (百万円)



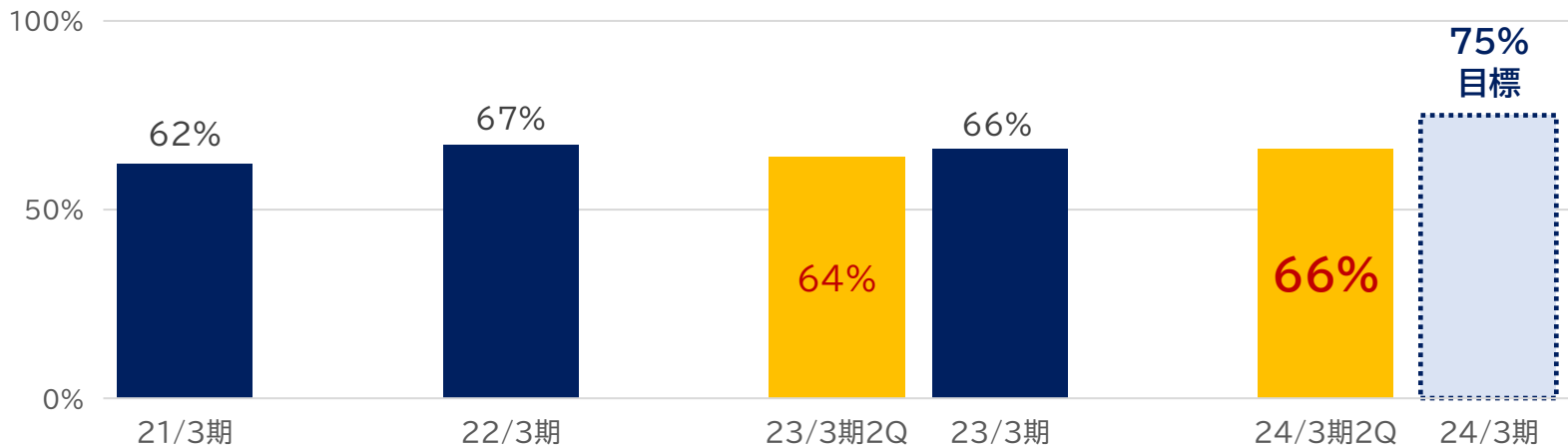
# 1-3. 2024年3月期 2Q セグメント別業績

- 製品販売単価と高付加価値製品比率の進捗状況

### 製品販売単価の推移



### 高付加価値製品比率の推移

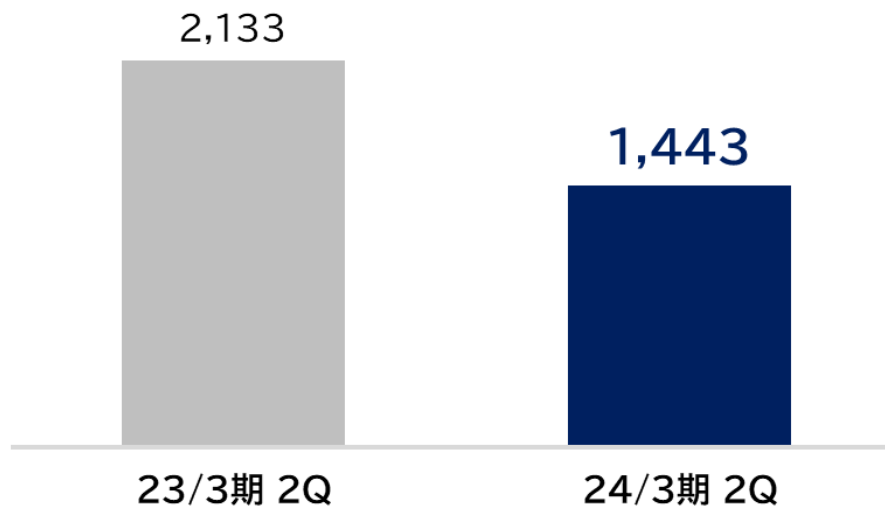


※バルテクス株式会社の集計値

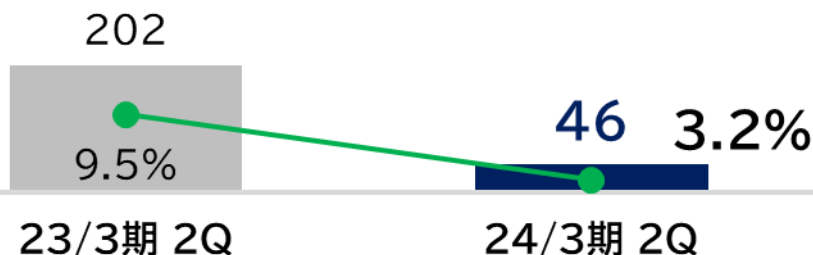
## パイル事業

- 販売地域と案件の絞り込みによる効率化と強みに特化した受注活動を進めてきましたが、前年同期の大型案件の減少などにより、前年同期比減収・減益となりました。

売上高 (百万円)



セグメント利益・利益率 (百万円)

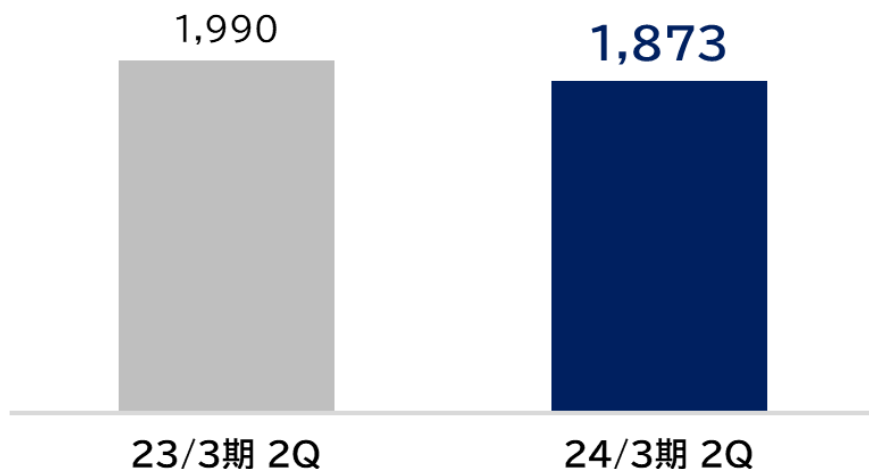




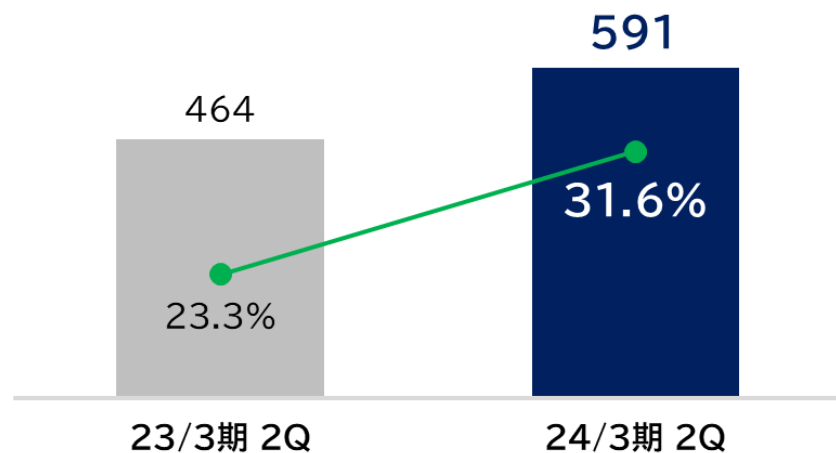
## 防災事業

- 原材料価格上昇分は販売価格への転嫁が進んだことにより、製品の売上高および利益は増加したものの工事受注量が減少したことにより、前年同期比、減収・増益となりました。

売上高 (百万円)



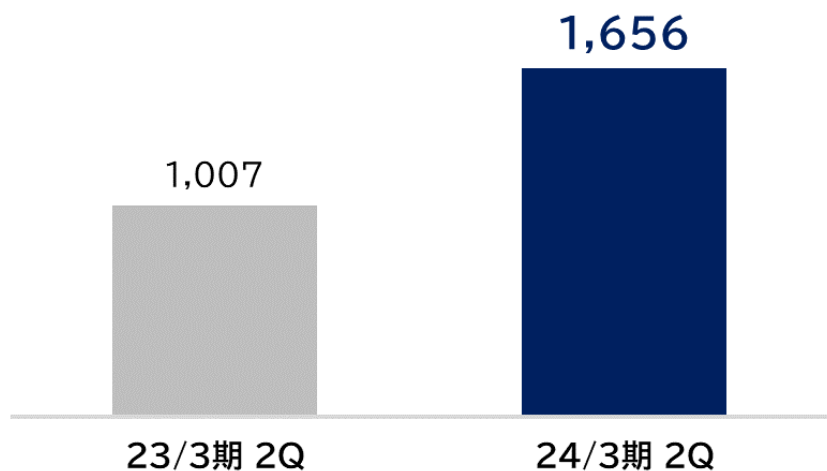
セグメント利益・利益率 (百万円)



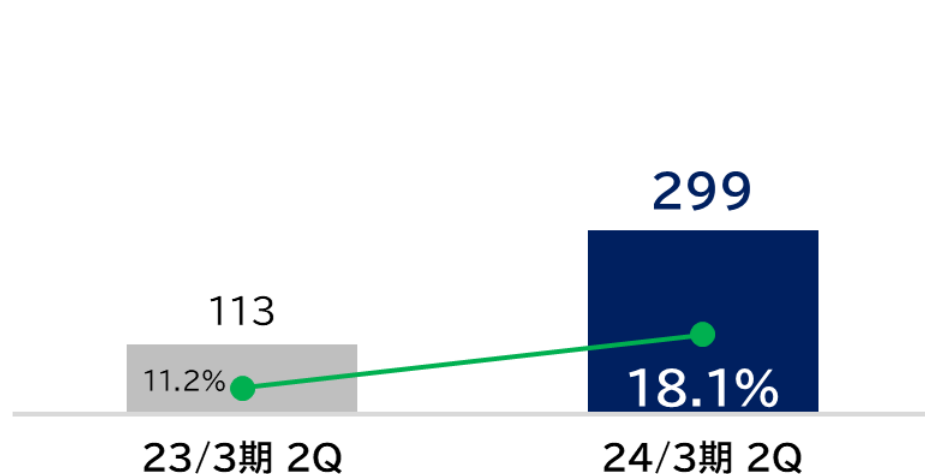
## その他事業(セラミックス事業、賃貸事業、油圧ホース関連事業等)

- 2022年10月4日付で完全子会社としたプロフレックス株式会社の買収効果により、前年同期比増収・増益となりました。

売上高 (百万円)



セグメント利益・利益率 (百万円)



# 1-4. 2024年3月期 2Q 連結貸借対照表

- 引き続き安定した財務基盤を維持しております。

(単位:百万円)	2023年3月期2Q	2024年3月期2Q	前期比
	実績	実績	
現預金	13,446	12,459	△987
売上債権	9,525	10,381	856
棚卸資産	5,797	6,062	265
その他流動資産	382	296	△86
有形固定資産	12,394	12,663	269
無形固定資産	359	3,963	3,604
投資その他の資産	3,501	3,262	△239
<b>資産合計</b>	<b>45,404</b>	<b>49,086</b>	<b>3,682</b>
仕入債務	5,902	6,019	117
有利子負債	3,991	5,242	1,251
その他負債	6,364	6,068	△296
<b>負債合計</b>	<b>16,257</b>	<b>17,329</b>	<b>1,072</b>
株主資本	27,566	29,955	2,389
その他包括利益累計額	1,330	1,521	191
新株予約権	249	278	29
<b>純資産合計</b>	<b>29,146</b>	<b>31,756</b>	<b>2,610</b>
純資産比率	64.2%	64.7%	—
<b>負債・純資産合計</b>	<b>45,404</b>	<b>49,086</b>	<b>3,682</b>

ネットキャッシュ(百万円)	9,455	7,218
D/Eレシオ(倍)	0.14	0.17

※ ネットキャッシュ=現預金-有利子負債

※ D/Eレシオ=有利子負債/純資産

- ベルテクス(株)における製品製造に必要な型枠、機械・器具備品・建物付属設備や(株)ウイセラにおける工場のリノベーションなどを中心に、設備投資を行いました。

(単位:百万円)	2023年3月期2Q	2024年3月期2Q	前期比
	実績	実績	
現金及び現金同等物の期首残高	12,130	10,982	△1,148
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,827	3,701	874
(うち減価償却費)	404	425	21
投資活動によるキャッシュ・フロー	△63	△611	△548
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,474	△1,634	△160
現金及び現金同等物の増減額	1,288	1,454	166
現金及び現金同等物の期末残高	13,419	12,437	△982

## ■ 主な投資実績 (単位:百万円)

有形固定資産の取得*1	628
無形固定資産の取得*2	45

\*1 ベルテクス(株)における型枠・機械・器具・備品・建物付属設備、(株)ウイセラにおける工場リノベーション等

\*2 ベルテクス(株)における自社利用ソフトウェア開発

# 1-6. 2024年3月期 通期 業績見通し

- 原材料価格の上昇などの環境にありますが、販売価格アップや高付加価値製品へのシフトを引き続き進めてまいります。

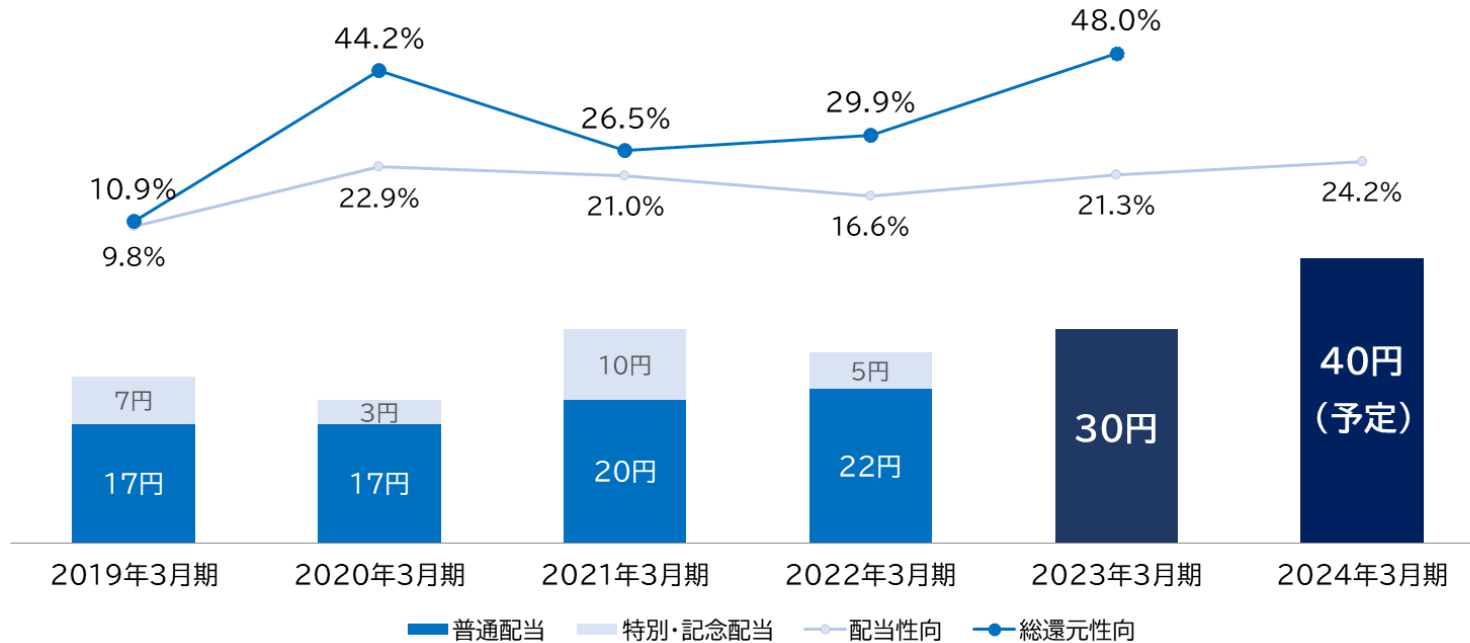
(単位:百万円)	通期				2Q				
	23/3期	24/3期	対前年 増減額	対前年 増減率	23/3期	24/3期		前年同期比	
	実績	計画			実績	計画	実績	(額)	(率)
売上高	39,095	<b>41,000</b>	1,904	4.9%	16,906	16,400	<b>16,192</b>	△714	△4.2%
営業利益	5,560	<b>6,100</b>	540	9.7%	1,867	1,630	<b>2,178</b>	311	16.7%
営業利益率	14.2%	<b>14.9%</b>	—	0.7pt	11.0%	9.9%	<b>13.5%</b>	—	2.5pt
経常利益	5,837	<b>6,300</b>	463	7.9%	1,986	1,730	<b>2,230</b>	244	12.3%
経常利益率	14.9%	<b>15.4%</b>	—	0.4pt	11.7%	10.5%	<b>13.8%</b>	—	2.1pt
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,742	<b>4,200</b>	458	12.2%	1,294	1,200	<b>1,326</b>	32	2.5%
当期純利益率	9.6%	<b>10.2%</b>	—	0.7pt	7.7%	7.3%	<b>8.2%</b>	—	0.5pt

# 1-7. 株主還元

## <株主還元方針>

安定的な普通配当に加え、適宜、特別配当・記念配当を検討するほか、自己株式の取得により、総還元性向30%を目処として実施する方針としています。

- 2024年3月期の配当金は、1株あたり 40円 を予定し、自己株式の取得については、柔軟かつ機動的に実施します。



※ 2023年3月10日付で開示しました自己株式取得については、2023年3月期に計上しています。

※ 2022年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の株式分割を行っています。

※ 上記グラフの1株当たりの配当金については、過年度分においても当該株式分割が行われたと仮定して記載しています。

1. 2024年3月期 2Q 決算概要

## 2 第2次中期経営計画の進捗

参考資料

# 2-1. 第2次中期経営計画の基本方針と位置付け

## 第2次中期経営計画(2022/3→2024/3)

(基本方針)

### ① 主力事業の深堀りによるオーガニック成長の推進

主力事業のオーガニック成長により営業キャッシュフローの創出力を高めることで、将来キャッシュフローの最大化を目指します。

### ② 成長事業の育成と新たな収益機会の獲得

更なる成長に向けて、成長事業の育成と新たな収益機会(新エリア・新カテゴリー展開、新製品、新事業)の獲得に向けた取り組みを強化します。

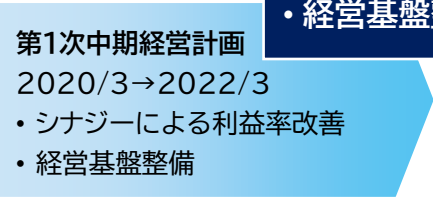
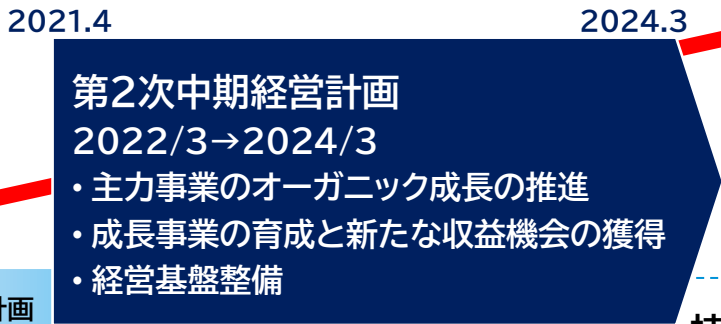
### ③ 持続的成長を可能とするための経営基盤整備

前中計から継続して、グループガバナンスの強化、リスク管理体制の構築など経営基盤整備を進めると同時に、ESGの取組みを進め、持続的な企業価値向上を目指します。

<VertexGroup-BHAG>  
「安心・安全」を提供する企業  
ブランド力No.1へ



<ブランドメッセージ>  
安心のカタチを造る。



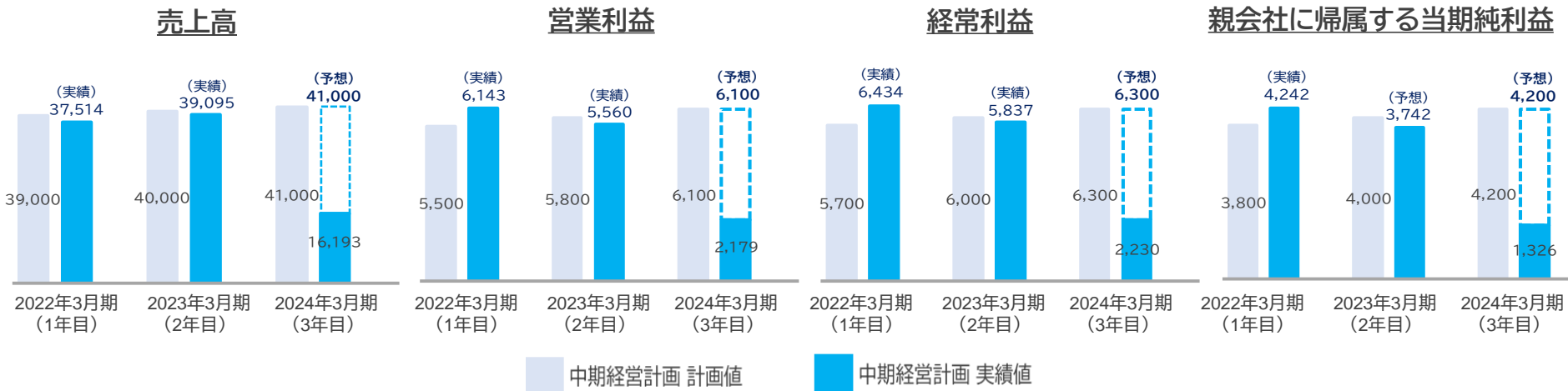
持続的成長を確実にするため  
事業、経営基盤の両面の強化に  
取り組む期間と位置付ける



## 2-2. 連結業績目標

- 本中期経営経計画最終年度(2024年3月期)に、営業利益61億円、ROE10.0%以上の維持を目標としています。

(単位:百万円)	2022年3月期 (中計1年目)		2023年3月期 (中計2年目)		2024年3月期 (中計3年目)	
	計画	実績	計画	実績	計画	予想
売上高	39,000	37,514	40,000	39,095	41,000	41,000
営業利益	5,500	6,143	5,800	5,560	6,100	6,100
営業利益率	14.1%	16.4%	14.5%	14.2%	14.9%	14.9%
経常利益	5,700	6,434	6,000	5,837	6,300	6,300
経常利益率	14.6%	17.2%	15.0%	14.9%	15.4%	15.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,800	4,242	4,000	3,742	4,200	4,200
当期純利益率	9.7%	11.5%	10.0%	9.6%	10.2%	10.2%
ROE		15.4%			10.0%以上	



## 2-3. 基本方針の進捗状況

### ① 主力事業の深掘りによるオーガニック成長の推進

#### ● 事例紹介（浸水対策）

【東京 内閣府前(永田町)】

- ・ 発注者：東京都下水道局中部下水道事務所
- ・ 製品名：スパイラルホール
- ・ 規格：φ2000(新タイプ) 高さ48.5m
- ・ 概要：雨水排水用現場打ち高落差人孔の工期短縮を目的に採用されました。



現場立坑



製品据付状況

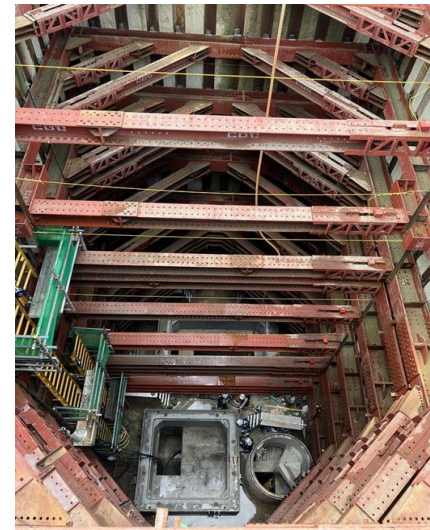
## 2-3. 基本方針の進捗状況

### ① 主力事業の深掘りによるオーガニック成長の推進

#### ● 事例紹介（浸水対策）

【京都】

- ・ 発注者：京都市上下水道局
- ・ 製品名：超深型矩形マンホール、スパイラルホール
- ・ サイズ：□4.1m×2.5m □2.8m×2.8m H=22m φ2000
- ・ 概要：雨水貯留管用シールド発進立坑内を活用した現場打ち特殊人孔（ポンプ室・階段室・落差室）のプレキャスト化





## 2-3. 基本方針の進捗状況

### ① 主力事業の深掘りによるオーガニック成長の推進

#### ● 落石・土砂 補足現場 事例紹介

【防災】 群馬県 御巢鷹の尾根 [ループフェンス Eタイプ]

令和元年台風19号の土砂災害で法枠ごと崩壊した斜面に設置し、今までに2度落石・土砂を捕捉しました。



※落石の大きさ 1.0m×1.0m×0.5m程度 質量 約1.25t

## 2-3. 基本方針の進捗状況

### ② 成長事業の育成と新たな収益機会の獲得

#### ● 事例紹介（鉄道）

【栃木】宇都宮市 路面電車システムLRT

- ・ 製品名 : 軌道下スラブ
- ・ 延長 : フルプレキャスト区間 約140m  
ハーフプレキャスト区間 約10km
- ・ 概要 : 当初現場打ちで計画されていた軌道下スラブのプレキャスト化を実現し、工期短縮に貢献しました。

車両の愛称: ライトライン



フルプレキャスト軌道下スラブ



ハーフプレキャスト軌道下スラブ





## 2-3. 基本方針の進捗状況

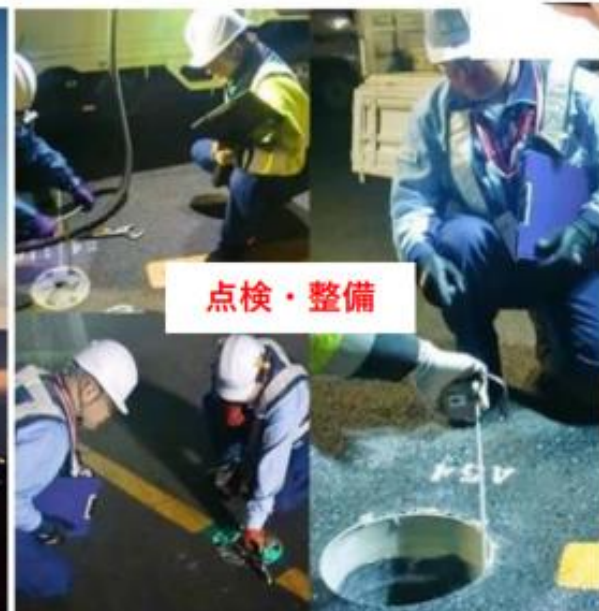
### ② 成長事業の育成と新たな収益機会の獲得

#### ● 空港メンテナンスへの参入(RFIDグループ)

##### 成田国際空港株式会社「航空照明保全管理システム更新作業」

滑走路上の航空照明を定期的に交換・修理する業務や設備の点検時業務で使用するシステムとして、弊社パッケージシステム「点検マスター」が採用されました。

「点検マスター」は、タブレット端末を活用して現場帳票のペーパーレス化・DX化が図れる為、今後他の空港にてメンテナンス業務分野で販路拡大を図って参ります。



照明器具

※成田国際空港(株)、(株)NAAファシリティーズのホームページより抜粋

## 2-3. 基本方針の進捗状況

### ② 成長事業の育成と新たな収益機会の獲得

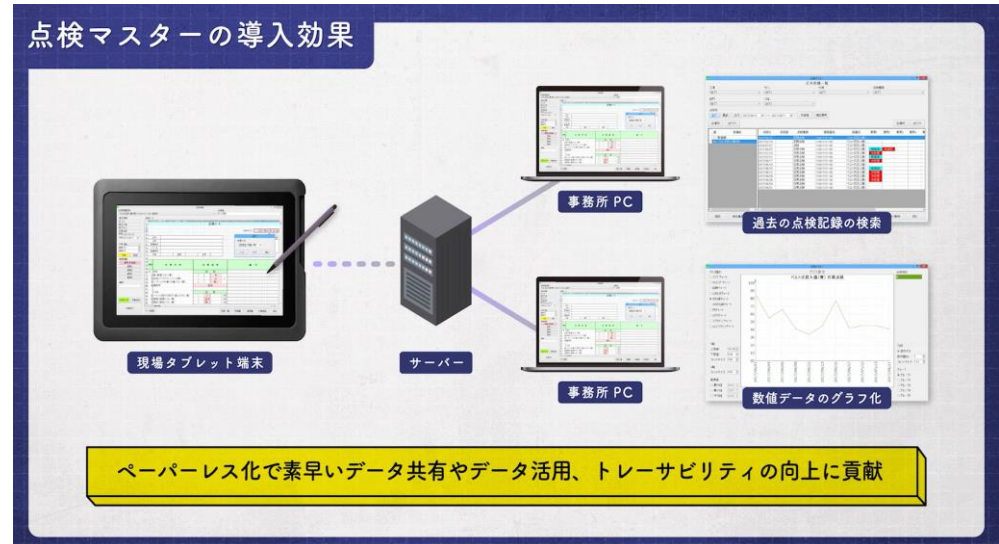
#### ● ペーパーレス点検システム「点検マスター」

従来の紙ベースの点検業務を、タブレット端末を利用して誰もが簡単にペーパーレス化できるシステムです。現場の意見を取り入れて開発されたシンプルかつ高機能なシステムで、その使い易さから高い評価を頂いております。

今般の空港のほか、高速道路、鉄道、電力などのインフラ分野における実績があり、大手製造メーカーのお客様にも多数採用頂いております。今後、設備の長寿命化と人手不足による作業効率化に対するより一層のニーズが予想される中、「点検マスター」による展開を図って参ります。



ペーパーレス点検システム「点検マスター」



## 2-3. 基本方針の進捗状況

### ③ 持続的成長を可能とするための経営基盤整備

- 下記施策を中心に、経営基盤の整備・強化に取り組んでいます。

#### 発表時の施策内容

#### 現在の進捗状況

#### 施策1

- ◆ 人材開発プログラム・採用プログラムの再整備



- ・ ベルテクスアカデミーの設立・運用開始 【実施済】
- ・ 人材開発グループの設置 <ベルテクス> 【実施済】
- ・ 教育プログラムの再整備(2022.4～) 【実施済】

#### 施策2

- ◆ 情報システム・ICTインフラの整備、DXの推進



- ・ 新基幹システム <ベルテクス> 【稼働済】(2023.5～)
- ・ 人事・就業システム <ベルテクス> 【稼働済】(2022.2～)
- ・ 新基幹システム <ベルテクス建設> 【稼働済】(2021.4～)

#### 施策3

- ◆ グループガバナンス体制・リスク管理体制の構築



- ・ コンプライアンス研修(グループ全社員対象)  
(2021-22年度【実施済】、2023年度【実施中】)
- ・ 内部監査の強化  
(1名増員、約150拠点/3年 計画通り実施中)

#### 施策4

- ◆ 事業ポートフォリオマネジメント機能の整備・強化



- ・ 小規模事業の戦略・施策について精査実施
- ・ 事業ポートフォリオマネジメント機能は整備を継続

#### 施策5

- ◆ サステナビリティ推進体制の整備



- ・ サステナビリティ協議会 【実施済】
- ・ サステナビリティ委員会 【実施中】



## 2-3. 基本方針の進捗状況

### ③ 持続的成長を可能とするための経営基盤整備

#### ● 教育プログラムの再整備

更なる人材強化と次世代の人材育成を目指してプログラムを整備・拡充しました。

	新入社員	若手社員	中堅社員	管理職	上位管理職
階層別	新入社員研修	若手社員研修	中堅社員研修	管理職研修	上位管理者研修
目的別	アカデミック研修 <自主参加型>				
全社員	全社員研修（ビジネススキル／コンプライアンス／ハラスメント など）				
部門別	部門別研修（営業・生産・技術・管理部門など）				

#### ○ 階層別研修

対象：新入社員、若手社員、中堅社員、新任管理職、新任上位管理者  
 目的：階層別の役割要件と求められる能力・資質の開発、意識の醸成

#### ○ 全社員研修

対象：グループ全役職員（約1,100人）  
 目的：コンプライアンス、ハラスメントなどの知識・意識の定着

#### ○ アカデミック研修

対象：グループ全社からの公募方式  
 目的：ゼネラリストに求められる能力の開発、意識の醸成

#### ○ 部門別研修

対象：部門毎に対象者を選定  
 目的：専門的な知識習得と能力の開発

## 2-3. 基本方針の進捗状況

### ③ 持続的成長を可能とするための経営基盤整備

#### ● アカデミック研修の実施

外部講師を招き、経営マインドを持った社員の育成を目指した新たな社内研修「次世代経営者・経営幹部養成塾」が開催されました。

参加者を4グループに分け、次世代経営者・経営幹部の養成と新規事業開発による事業の活性化を目指して、約1年間活動を行います。



## 2-3. 基本方針の進捗状況

### ③ 持続的成長を可能とするための経営基盤整備

#### ● 人材開発の取組:オリジナル設計と交流会「VOX」を開催しました

2023年10月4日、オリジナル設計株式会社と交流会「VOX」を開催しました。この交流会では、「PPP/PFI・官民連携」と「人材育成・人的資本強化」の2テーマについて話し合い、多くのアイデアを共有することができました。



**OEC** オリジナル設計株式会社



※「VOX」とは、ベルテクスグループ(V)とオリジナル設計株式会社(O)でトランスフォーメーション(X)を起こすという意味の造語です。また、「VOX」はラテン語で「Voice」(声)を意味し、コミュニケーションと協力を表します。

## 2-3. 基本方針の進捗状況

### ③ 持続的成長を可能とするための経営基盤整備

#### ● サステナビリティ 環境への取組

#### Scope1 + 2 CO2削減目標(2018年度基準)

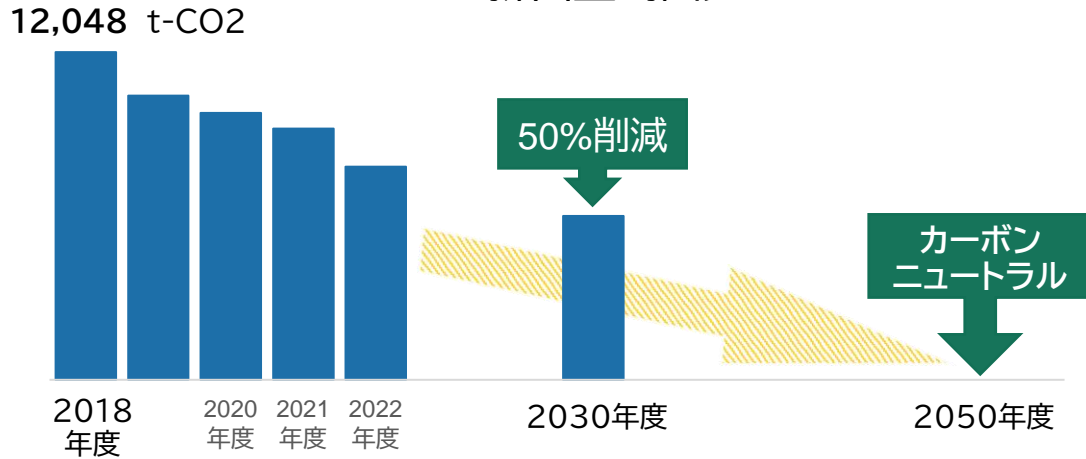
2030年:50%削減

2050年:カーボンニュートラル

#### 主要な取り組み

コンクリート養生時の蒸気ボイラー燃料を重油からガス化し、CO2を約1/3削減。  
今後、全工場に展開してまいります。

CO2排出量 推移



#### 主要な取り組み事例

蒸気ボイラー燃料のガス化



重油



CO2  
排出量  
約1/3  
削減



LPガス

※CO2排出量(scope1, 2)は、バルテクス株式会社単体となります。

## 2-3. 基本方針の進捗状況

### ③ 持続的成長を可能とするための経営基盤整備

#### ● サステナビリティ 環境への取組

#### Scope3 CO2削減目標(2018年度基準)

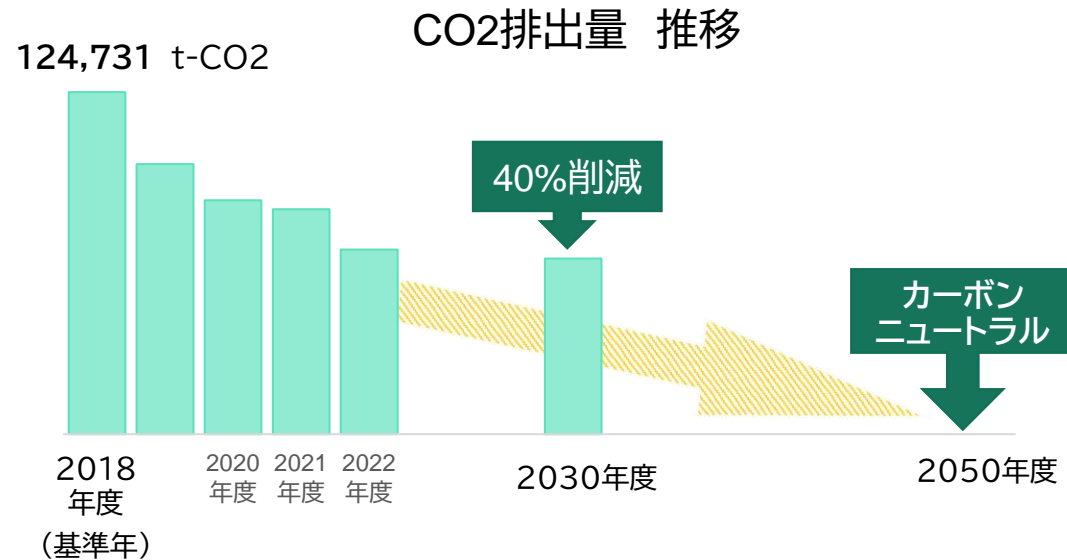
2030年:40%削減

2050年:カーボンニュートラル

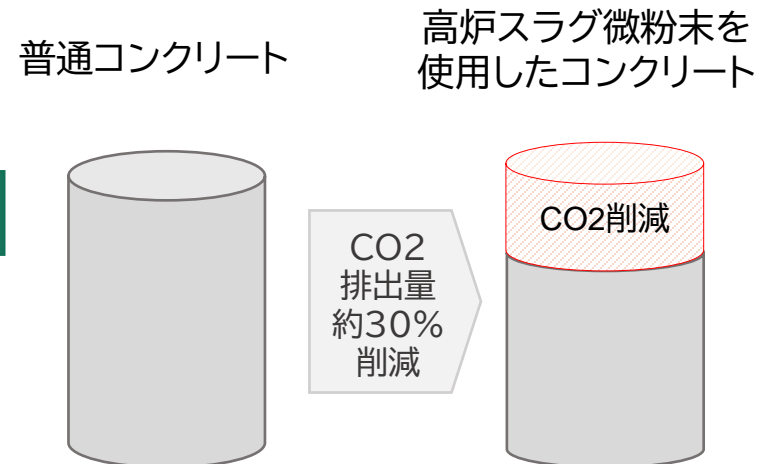
#### 主要な取り組み

LLクリートの技術を応用したコンクリートでCO2を約30%削減。

全工場に順次展開し、CO2削減を目指します。



#### 主要な取り組み事例



※CO2排出量(scope3)は、ベルテックス株式会社単体となります。  
 ※scope3の実績は、カテゴリー1が対象となります。



## 2-3. 基本方針の進捗状況

### ● 取組事例:ダイバーシティ協議会の設置

サステナビリティ委員会の下部組織として「ダイバーシティ協議会」を設置しました。多様性が尊重される開かれた職場・会社を目指し、特に女性が働きやすい職場環境や人事・福利厚生諸制度をどのようにすべきかを議論し、各種の取り組みを進めていきます。

今後も、サステナビリティへの取り組みをより一層強化し、中長期的な企業価値向上に繋げていくことを目的として活動してまいります。



東京本社



福井本部

- 流域治水オフィシャルサポーターに認定



国土交通省が主催する

「流域治水オフィシャルサポーター制度」にて  
「流域治水オフィシャルサポーター」に認定  
されました。

当制度は、流域全体で治水対策に取り組む  
「流域治水」を促進するため、令和5年3月  
に創設されました。

## 2-4. その他トピックス

### ● 展示会出展

バルテクスグループ  
下水道展 '23札幌  
(8/1~4)

- ・「雨水貯留槽 M.V.P.システム」「ボルテックスバルブ」  
「スパイラルホール」「災害用トイレ槽」
- ・落石対策製品 「ループフェンス」「MJネット」
- ・コンクリート防水・防食工法 「VER防食工法」
- ・業務点検DX 「点検マスター」
- ・金属内蔵型RFIDタグ 「インメタルタグ」



※下水道展'22東京で使用した段ボール製のブースを再利用



## 2-4. その他トピックス

### ● 展示会出展

#### バルテクスグループ 東京国際消防展2023 (6/15~18)

- ・既存防火水槽 補修補強工法
- ・地下貯水槽の調査点検技術「スケルトンク」
- ・消防専用の管理システム
- ・災害用トイレ槽
- ・点検マスター
- ・インメタルタグ



#### 株式会社ウイセラ NEPCON CHINA2023 (7/19~21)

- ・セラミックスの超精密プレス成形部品

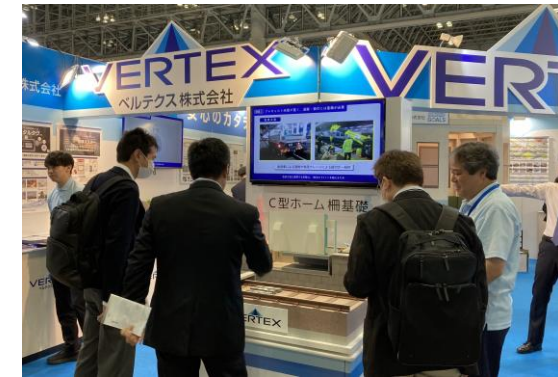


#### プロフレックス株式会社 2023森林・林業・環境機械展示実演会 (11/12~13)

- ・油圧ホースの内製化によるコスト削減と納期短縮

#### バルテクスグループ 鉄道技術展2023 (11/8~10)

- ・既設柱の耐震補強「CBパネル工法」
- ・超高強度繊維補強コンクリート製ホームウォール  
「軽量プレキャストC型ホーム柵基礎工法」
- ・その他の鉄道関連製品、インフラ点検技術
- ・落石防護柵



1. 2024年3月期 2Q 決算概要
2. 第2次中期経営計画の進捗

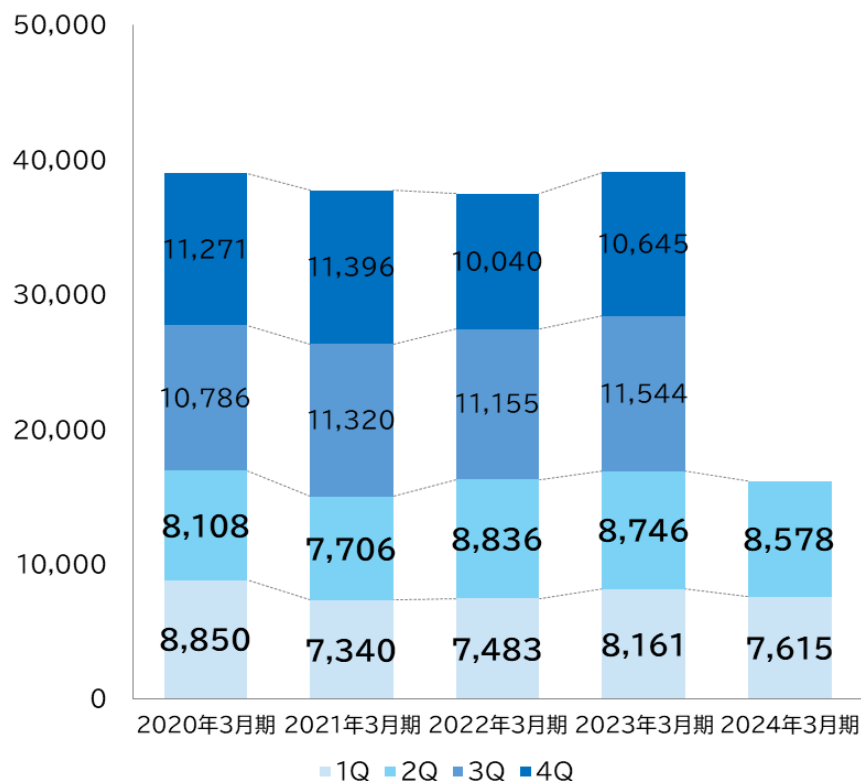


## 参考資料

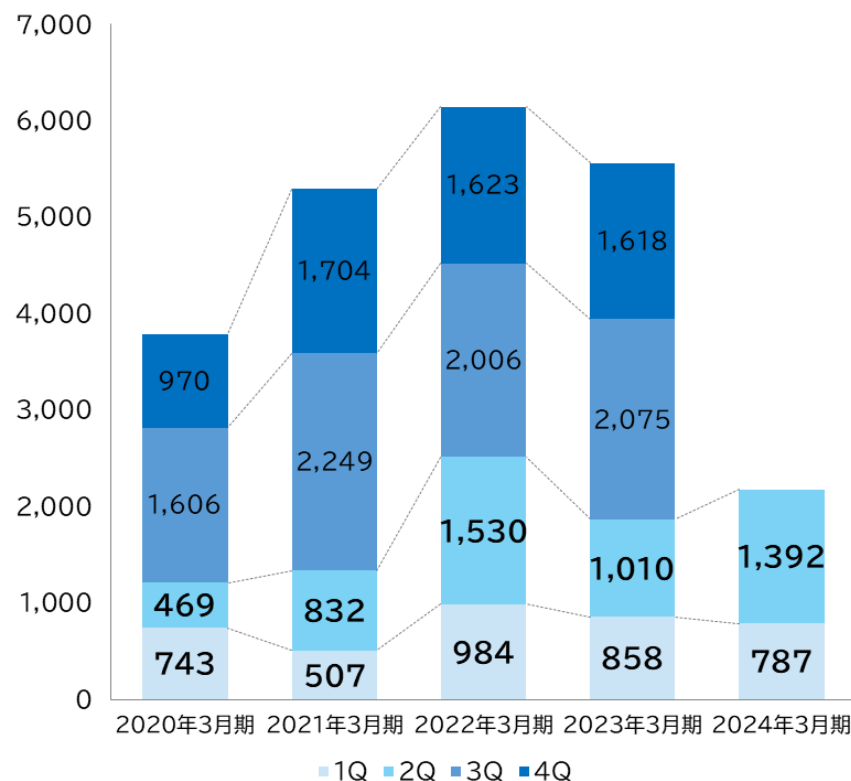
---

(単位:百万円)	2020年3月期				2021年3月期				2022年3月期				2023年3月期				2024年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	8,850	8,108	10,786	11,271	7,340	7,706	11,320	11,396	7,483	8,836	11,155	10,040	8,161	8,746	11,544	10,645	7,615	8,578
売上総利益	2,212	2,023	3,068	2,844	1,928	2,282	3,610	3,428	2,463	3,009	3,426	3,009	2,386	2,558	3,656	3,218	2,465	3,048
売上総利益率	25.0%	24.9%	28.4%	25.2%	26.3%	29.6%	31.9%	30.1%	32.9%	34.1%	30.7%	30.0%	29.2%	29.2%	31.7%	30.2%	32.4%	35.5%
販管費	1,469	1,553	1,461	1,874	1,421	1,451	1,361	1,725	1,479	1,480	1,420	1,386	1,528	1,548	1,581	1,600	1,678	1,656
営業利益	743	469	1,606	970	507	832	2,249	1,704	984	1,530	2,006	1,623	858	1,010	2,075	1,618	787	1,392
営業利益率	8.4%	5.8%	14.9%	8.6%	6.9%	10.8%	19.9%	14.9%	13.2%	17.3%	18.0%	16.2%	10.5%	11.5%	18.0%	15.2%	10.3%	16.2%

## 売上高



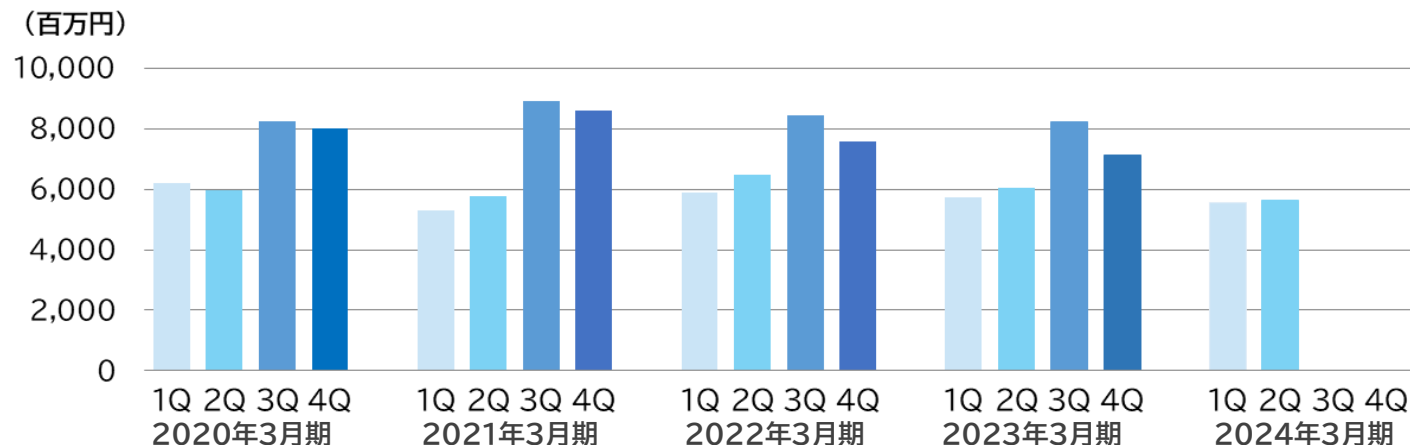
## 営業利益



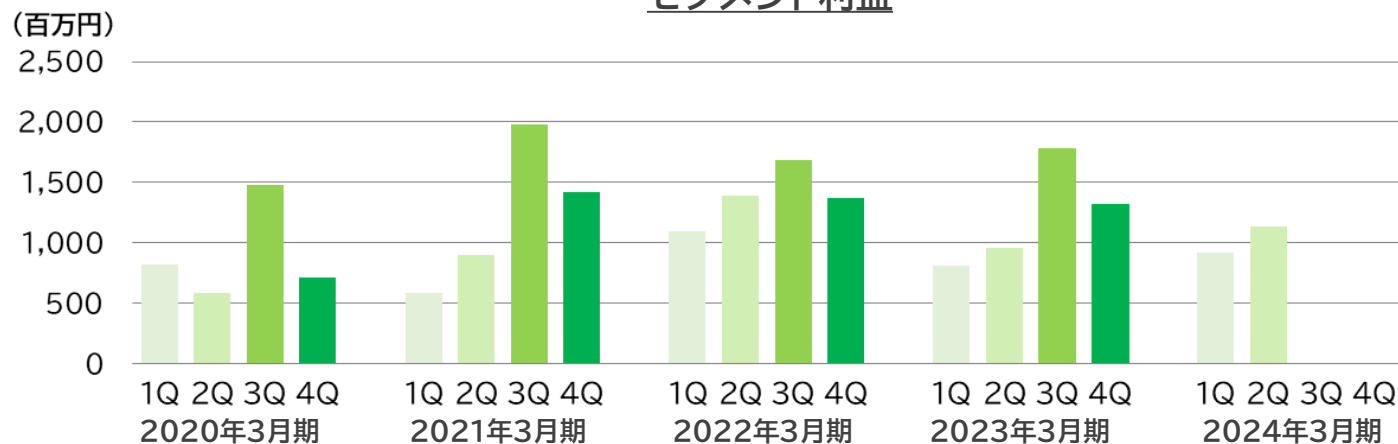
# 四半期別、セグメント別業績 ①コンクリート事業

■ コンクリート (単位:百万円)	2020年3月期				2021年3月期				2022年3月期				2023年3月期				2024年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	6,209	5,969	8,238	7,998	5,282	5,790	8,899	8,586	5,883	6,490	8,454	7,587	5,731	6,046	8,213	7,214	5,573	5,645
セグメント利益	825	582	1,479	717	585	901	1,979	1,420	1,097	1,394	1,689	1,369	814	954	1,781	1,333	922	1,131

## 売上高



## セグメント利益

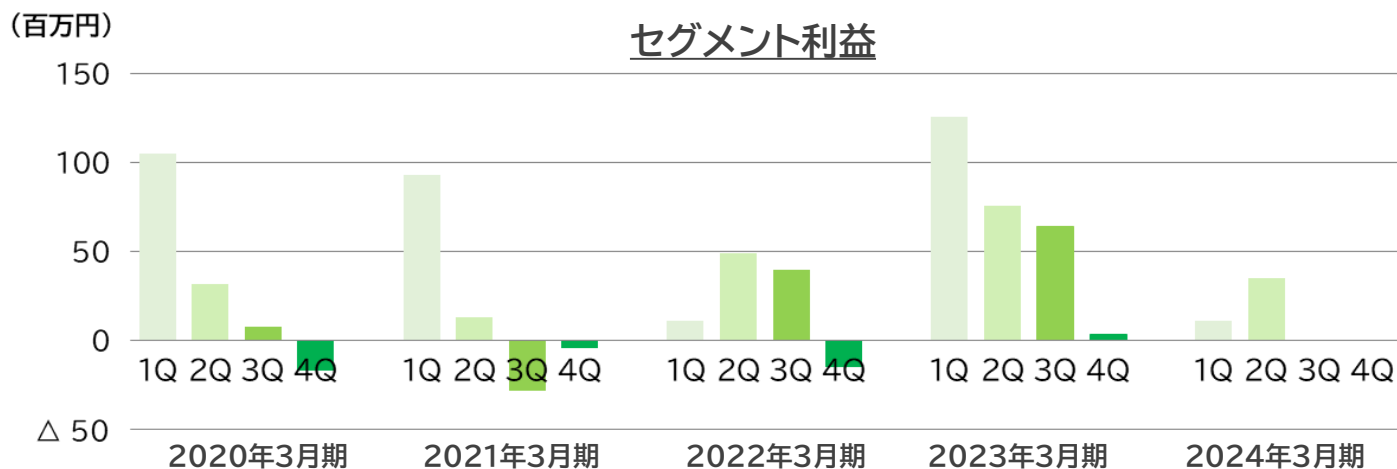
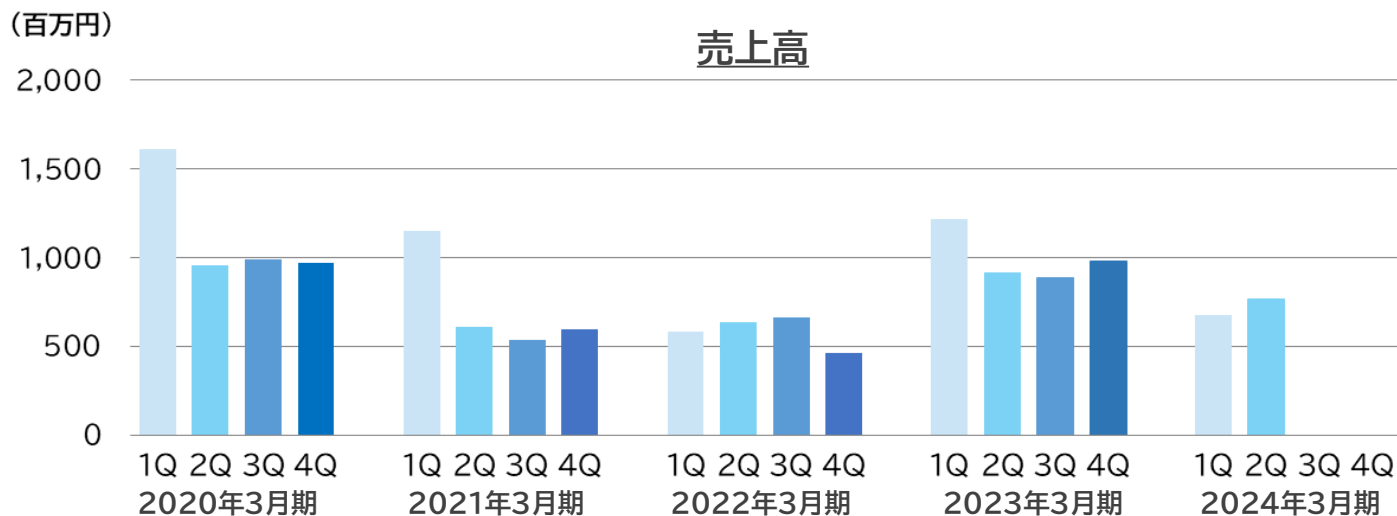


# 四半期別、セグメント別業績 ②パイル事業

## ■ パイル

(単位:百万円)

	2020年3月期				2021年3月期				2022年3月期				2023年3月期				2024年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	1,612	954	987	967	1,149	609	538	597	582	637	664	460	1,217	916	888	1,024	675	768
セグメント利益	105	32	8	△17	93	13	△28	△4	11	49	40	△15	126	76	63	△2	11	35

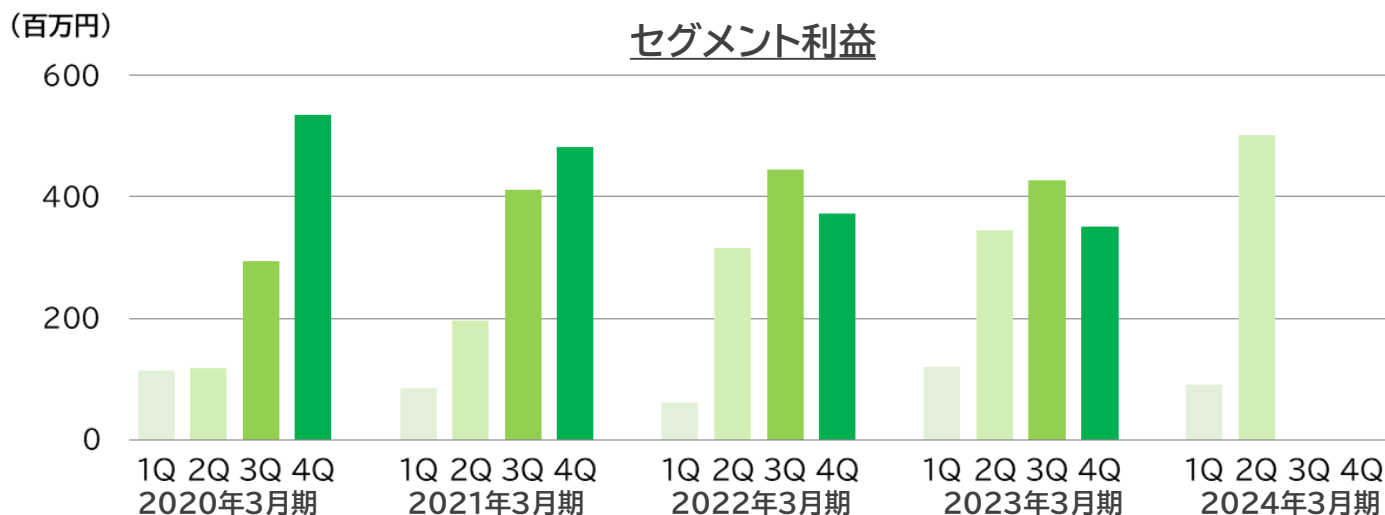
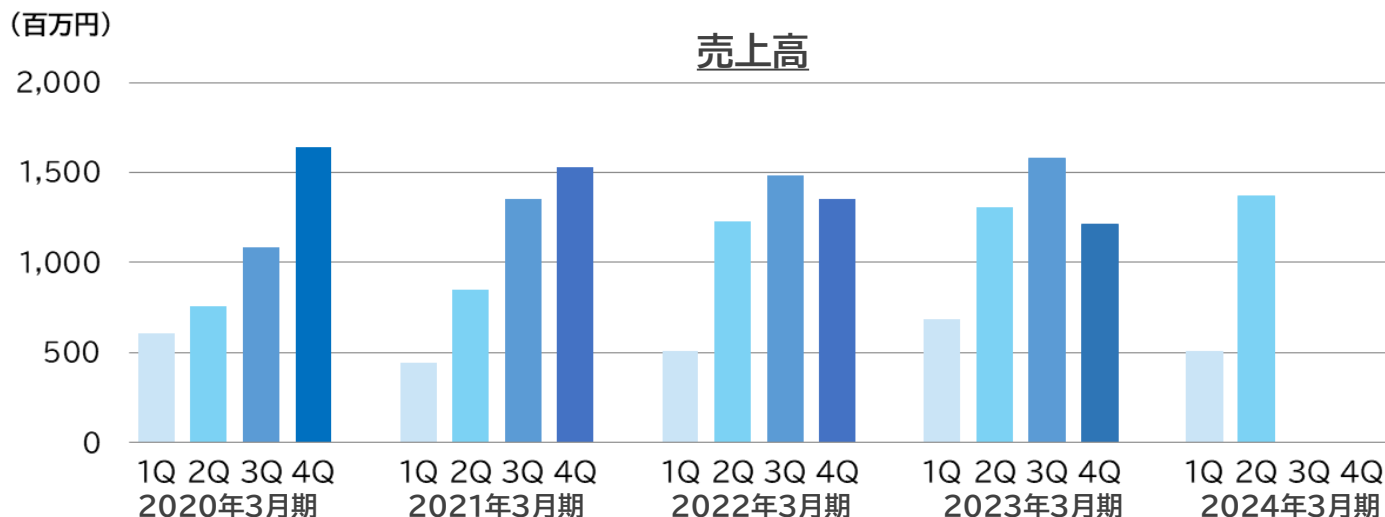


# 四半期別、セグメント別業績 ③防災事業

## ■ 防災

(単位:百万円)

	2020年3月期				2021年3月期				2022年3月期				2023年3月期				2024年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	605	754	1,086	1,638	442	847	1,354	1,527	506	1,224	1,483	1,352	682	1,308	1,579	1,340	503	1,370
セグメント利益	114	118	294	535	85	197	411	481	61	315	445	373	119	345	426	386	90	501



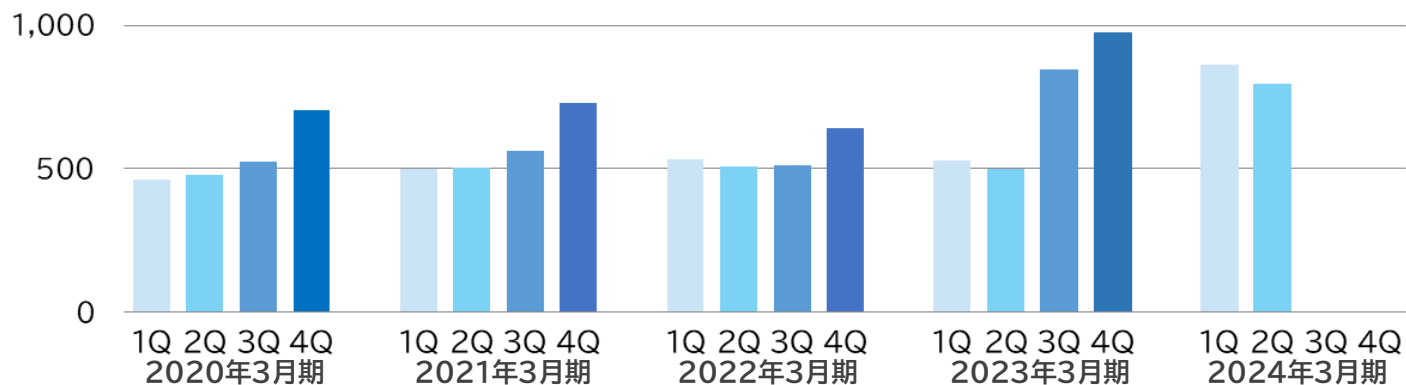
## ■ その他

(単位:百万円)

	2020年3月期				2021年3月期				2022年3月期				2023年3月期				2024年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	462	480	523	703	498	502	561	729	533	505	511	641	530	497	876	1,078	862	794
セグメント利益	59	52	130	126	59	78	154	167	90	105	122	142	94	19	176	255	162	137

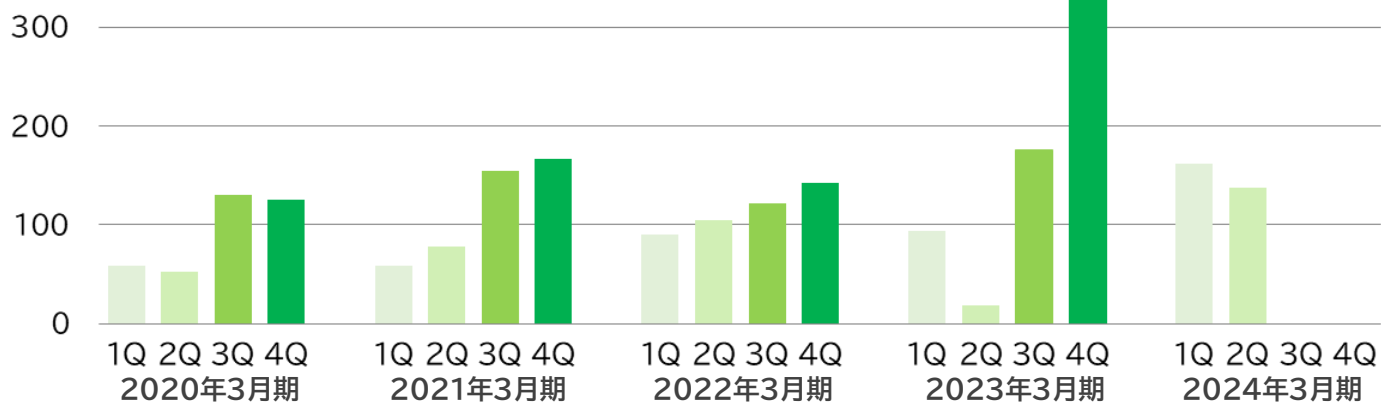
(百万円)

### 売上高



(百万円)

### セグメント利益



<お問い合わせ先>

株式会社ベルテクスコーポレーション

経営企画本部 経営企画部

Tel : 03-3556-2801

本資料中の業績予想、事業計画等に関する記述は、本決算発表日時点における合理的な将来予測に基づいて作成されたものであり、今後様々な要因で変更される場合がございます